

## あけましておめでとうございます

昨年は長引くCOVID-19の影響で各地の劇場・ホールは苦しい運営が続きました。そんな状況の中フットワーク良く動くことが得意だった我々もフットワークが少々鈍くなってしまいましたが、首都圏での仕事を中心に活動を維持しております。

事務所はこの夏創立30周年を迎えます、これまでに関わってきた施設のアフターケアや更新・改修に仕事の重心を置きながら、もちろん新築等のプロジェクトにも積極的にチャレンジしたいと考えております。

本年もよろしくお願い致します。

A.T.Network 代表 近江哲朗

## サンシャイン劇場の改修工事

東京池袋のサンシャイン劇場で約12年ぶりの改修工事が実施されました。2008年の前回は協力させて戴きましたが今回も監修という立場で支援させて戴くことができた嬉しい仕事でした。

そもそもサンシャイン劇場は1978年に開館した劇場なので40年以上が経っていて、稼働率も高い状態を維持しているため複数回の更新・改修があっても何も不思議なことではありません。

今回のメインテーマは客席天井部の耐震補強（準構造化）であり、客席・ロビー廻りの仕上や舞台床の張替えなども行い、舞台設備についても前回は更新できなかったメインスピーカーをはじめ更新が必要とされる各種機器の更新を行いました。

利用の多い劇場であるため短期間での工事となりましたが、無事にリニューアルオープンを迎えることができ、秋には観客として笑福亭鶴瓶さんの落語会を楽しむことができました。



写真-A.T.Network

## ウェスタ川越のモニタリングは継続中

2015年にオープンしたウェスタ川越ではオープン以来継続してサポートを続けています。指定管理者の自主事業や施設の経年劣化状況などをモニタリングする業務として毎年続けており、今年で7年目になります。

昨年はCOVID-19対策の様子がモニタリングの主となり、類似する他館の状況を踏まえての確認行為が増えてしまいましたが、本来は実施した事業の実施状況やその事業の効用と価値を確認するためのモニタリングなので、昨年秋からのモニタリングでは少しずつ本来のモニタリングに戻そうと注意しています。

7年も経つとウェスタ川越の職員の方々も慣れてくれて、モニタリングは順調に継続できています。むしろそろそろ施設の経年劣化症状が出る箇所（機器類）が不安ですが。

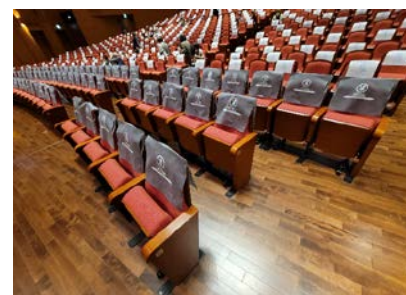


写真-A.T.Network

## 編集後記

最近ニュースで半導体不足の話が出ますがあまり気にしていませんでした、改修で機器の入れ替えとなるとやはり影響があると聞かされて、そんなこともあるのかと思っていたら最近では通常なら出荷に3か月のものが半年かかったり対応不可になったりするそうです。

ようやく動き出そうとする現場でもそのあたりに気を付けて行く必要があるようです。（神戸）

## 2022年のご案内・他

2022年業務開始 1月5日  
（土・日・祝祭日は休日、）

在宅ワーク併用は継続しますので事務所が不在となることを考えられます、どうぞご了承願います。